

共立印刷株式会社

第26期 中間事業報告書

平成17年4月1日～平成17年9月30日

Interim Business Report

KYORITSU

証券コード：7838

株主の皆様へ



株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

本年2月16日にジャスダック市場への上場を果たしまして以降、業績が順調でもありましたことから、本年9月に新株式公募等を実施させて戴きました結果、お陰様にて2,000名を超える新たな株主様に資本参加戴きました。先般、株主様名簿が届きまして、北は北海道から南は沖縄、海外までの多くの株主様のご芳名に接し、感無量でありますと共にその重責をかみしめております。重ねまして厚く御礼申し上げます。

さて、第26期事業年度上半期（平成17年4月1日から平成17年9月30日）が無事終了致しましたので中間事業報告書をお届けさせて戴きます。

営業の概況等につきましては、別掲のとおりでございますが、お陰様にて順調に推移する事が出来まして、収益面につきましては営業利益21.5%、経常利益で28.4%対前年同期を上回る結果となりました。この理由につきましては、従来より行ってまいりました全社収益向上プロジェクト、工場稼働向上プロジェクトなどの地味な社内改善プロジェクトの活動をベースに、いかにして収益を向上させるかという考え方を業務の基本としてまいりましたことと、新規のお取引先様、主力工場である埼玉本庄工場の本格稼働が貢献したものでございます。

また、9月には印刷産業環境優良表彰におきまして当社の埼玉本庄工場が、栄えある経済産業大臣賞を受賞致しましてお得意先様をはじめ多くの皆様から高い評価を頂戴致しました。

10月から始まりました下半期につきましては、本年3月に埼玉本庄工場の隣に約1万坪、同工場至近距離に子会社共立製本約1,600坪の工場敷地を賃貸により確保する事が出来ました結果、11月からは高速製本機械設備が、12月からはA判輪転印刷機械設備2台が新たに稼働を始めることとなり、さらに生産面が充実する見込みでございます。今後も収益面重視を継続しつつ当社の環境、設備に対する考えを広く社会にご理解戴きながら株主の皆様方のご期待にお応えしてまいり所存でございます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援をお願い申し上げます。

平成17年12月

代表取締役社長 野田 勝憲

●当中間期の営業概況

当中間連結会計期間におけるわが国の経済は、企業体質の改善も進み、積極的な設備投資に転じる企業も増加して雇用環境にも改善の兆しが見え、原油価格の高騰など不安定要素はあるものの、景気後退のリスクは一段と薄れてまいりました。

印刷業界におきましては、依然として単価引き下げなど企業にとりましては厳しい局面は変わらないものの、情報出版の分野、特に、雇用情報誌、住宅情報誌等でフリーペーパー化が進み、紙面サイズもB5サイズから大判であるA4サイズへの移行が顕著に見られました。

このような経営環境の中で、当社グループでは、①A系列の印刷・製本の生産体制の拡充、②CTP化促進・デジタルネットワーク充実、③収益向上プロジェクト、④品質保証プロジェクト、⑤工場稼働プロジェクト、⑥工場原価削減プロジェクト等の活動を製造部門、営業部門、管理部門が一体となり展開し、営業活動の効率化、品質の向上、生産効率の改善に積極的に取り組んで参りました。

当社グループの当中間連結会計期間の業績は、売上高151億3千3百万円（前年同期比4.9%増）、営業利益13億2千万円（前年同期比21.5%増）、経常利益11億1千6百万円（前年同期比28.4%増）、中間純利益は6億3千3百万円（前年同期比29.4%増）と増益となり過去最高となりました。

●製品種別営業概況

商業印刷 商業印刷の分野につきましては、受注価格の競争は依然厳しい状況ですが、当社グループの生産設備に適した受注の獲得に努力し、効率よい営業活動を展開致しました。その結果、チラシ、通販カタログ、携帯電話取扱説明書等の受注増となり、売上高は97億1千万円（前年同期比13.6%増）となりました。



出版印刷 出版印刷の分野につきましては、情報出版誌、特に、雇用情報誌、住宅情報誌等でフリーペーパー化が進み、紙面サイズもB5サイズから大判であるA4サイズへの移行が顕著に見られました。そのような状況の中にあって新規取引先の拡大、既存得意先の受注拡大において印刷・製本の生産拡大に向けた営業活動に努めた結果、情報誌・フリーペーパー関連は引続き伸長したものの、PC関連雑誌、旅行関連誌等の受注減をカバーするまでには至りませんでした。その結果、出版印刷分野の売上高総額は53億9千4百万円（前年同期比8.0%減）となりました。

その他 その他の売上高は2千8百万円（前年同期比104.1%増）となりました。これは不動産賃貸収入の増加によるものであります。

当社の埼玉本庄工場が経済産業大臣賞を9月に受賞しました。

連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	第26期(中間) 平成17年9月30日現在	第25期(前期) 平成17年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	14,902,817	15,451,780
固定資産	15,855,086	15,975,217
有形固定資産	13,942,046	14,067,339
無形固定資産	185,788	213,226
投資その他の資産	1,727,251	1,694,652
資産合計	30,757,903	31,426,997
(負債の部)		
流動負債	13,575,718	14,660,674
固定負債	10,289,254	11,789,676
負債合計	23,864,973	26,450,350
(少数株主持分)		
少数株主持分	—	—
(資本の部)		
資本金	1,776,500	1,041,500
資本剰余金	1,770,630	1,040,600
利益剰余金	3,251,544	2,810,971
その他有価証券評価差額金	94,255	83,576
資本合計	6,892,930	4,976,647
負債、少数株主持分及び資本合計	30,757,903	31,426,997

連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	第26期(中間) 自平成17年4月1日 至平成17年9月30日	第25期(中間) 自平成16年4月1日 至平成16年9月30日
売上高	15,133,640	14,428,672
売上原価	12,144,844	11,719,941
売上総利益	2,988,795	2,708,730
販売費及び一般管理費	1,668,368	1,621,842
営業利益	1,320,426	1,086,887
営業外収益	18,533	18,720
営業外費用	222,946	236,682
経常利益	1,116,013	868,925
特別利益	8,610	158,753
特別損失	22,894	172,141
税金等調整前中間純利益	1,101,729	855,537
法人税、住民税及び事業税	385,937	340,476
法人税等調整額	81,818	25,252
少数株主利益	—	—
中間純利益	633,973	489,808

連結剰余金計算書

(単位：千円)

科 目	第26期(中間) 自平成17年4月1日 至平成17年9月30日	第25期(中間) 自平成16年4月1日 至平成16年9月30日
(資本剰余金の部)		
資本剰余金期首残高	1,040,600	746,000
資本剰余金増加高	730,030	—
資本剰余金中間期末残高	1,770,630	746,000
(利益剰余金の部)		
利益剰余金期首残高	2,810,971	1,754,027
利益剰余金増加高	633,973	489,808
中間純利益	633,973	489,808
利益剰余金減少高	193,400	40,850
配当金	173,400	40,850
役員賞与	20,000	—
利益剰余金中間期末残高	3,251,544	2,202,985

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	第26期(中間) 自平成17年4月1日 至平成17年9月30日	第25期(中間) 自平成16年4月1日 至平成16年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,626,609	252,806
投資活動によるキャッシュ・フロー	△251,823	△76,604
財務活動によるキャッシュ・フロー	△294,143	△872,714
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(減少額:△)	1,080,642	△696,512
現金及び現金同等物の期首残高	5,709,518	6,023,757
現金及び現金同等物の中間期末残高	6,790,161	5,327,245

貸借対照表

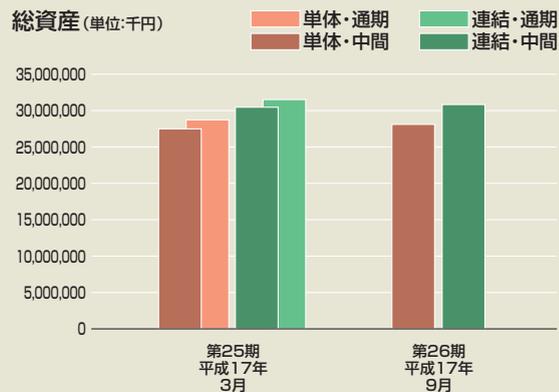
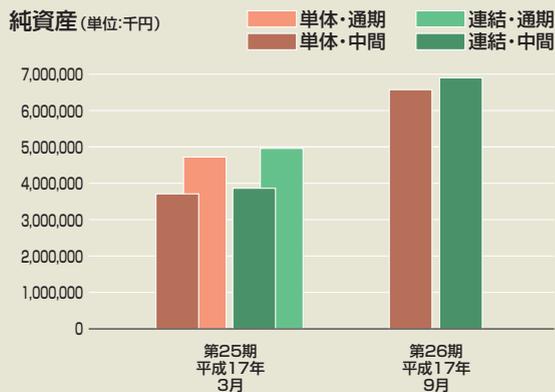
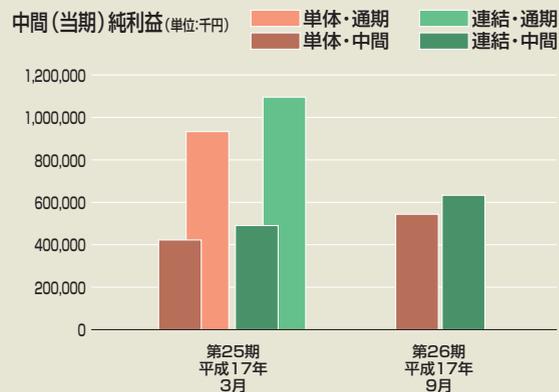
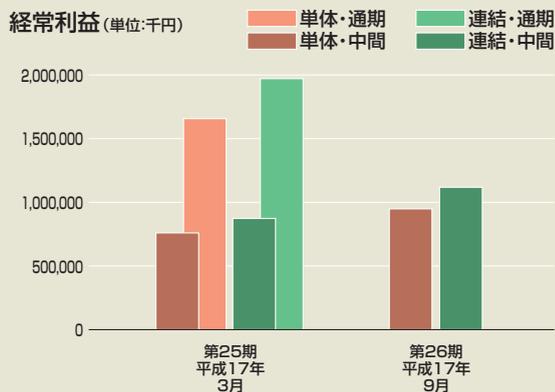
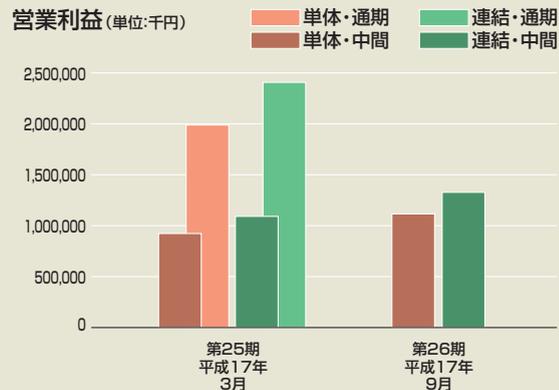
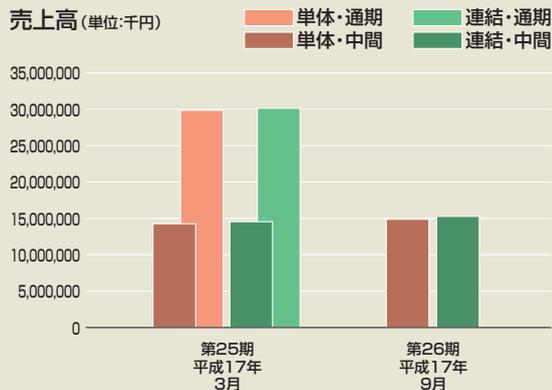
(単位：千円)

科 目	第26期(中間) 平成17年9月30日現在	第25期(前期) 平成17年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	13,228,015	13,606,096
固定資産	14,894,762	15,049,865
有形固定資産	12,133,175	12,294,713
無形固定資産	137,053	169,761
投資その他の資産	2,624,533	2,585,390
資産合計	28,122,777	28,655,962
(負債の部)		
流動負債	12,337,453	13,307,654
固定負債	9,235,095	10,624,203
負債合計	21,572,549	23,931,858
(資本の部)		
資本金	1,776,500	1,041,500
資本剰余金	1,770,630	1,040,600
利益剰余金	2,908,842	2,558,427
その他有価証券評価差額金	94,255	83,576
資本合計	6,550,228	4,724,104
負債及び資本合計	28,122,777	28,655,962

損益計算書

(単位：千円)

科 目	第26期(中間) 自 平成17年4月 1日 至 平成17年9月30日	第25期(中間) 自 平成16年4月 1日 至 平成16年9月30日
売上高	14,920,984	14,352,041
売上原価	12,275,451	11,926,301
販売費及び一般管理費	1,537,083	1,508,754
営業利益	1,108,449	916,985
営業外収益	40,594	42,610
営業外費用	197,827	207,248
経常利益	951,217	752,346
特別利益	8,610	150,539
特別損失	13,059	171,943
税引前中間純利益	946,768	730,942
法人税、住民税及び事業税	351,578	299,939
法人税等調整額	51,375	14,235
中間純利益	543,814	416,767
前期繰越利益	2,143,777	1,404,273
中間未処分利益	2,687,592	1,821,041



● 会社概要

本社所在地 〒174-8860
 東京都板橋区清水町36番1号
 TEL.03-5248-7800 (大代表)
 FAX.03-5248-5570
 http://www.kyoritsu-printing.co.jp/
 e-mail:kyoritsu@kyoritsu-printing.co.jp

設立年月日 1980年8月1日

資本金 17億7650万円

従業員数 397名(平成17年9月末日)

工場

- 埼玉本庄工場
 〒367-0038
 埼玉県本庄市いまい台1丁目32
 TEL.0495-27-0351
 FAX.0495-27-0352
- 埼玉児玉第一工場
 〒369-0307
 埼玉県児玉郡上里町嘉美字立野南1424-1
 TEL.0495-33-7761 (代表)
 FAX.0495-35-1004
- 埼玉児玉第二工場
 〒369-0307
 埼玉県児玉郡上里町嘉美字立野南1471-1

営業所

- 札幌営業所
- 名古屋営業所
- 大阪営業所

関連会社 共立製本株式会社
 株式会社インフォビジョン
 株式会社ケーアンドエムプロセス

● 役員構成 (平成17年10月1日)

	氏名	担当または主な職業
代表取締役社長	野田 勝憲	
専務取締役	倉持 孝	営業統括・生産管理統括
専務取締役	長島 順三	工場統括 (埼玉本庄工場・埼玉児玉第一・第二工場)
取締役	木村 純	管理統括・管理本部長
取締役	久保 芳矩	(非常勤) 共立製本(株)代表取締役社長
常勤監査役	反佈 紀久	
監査役	小林 稔忠	(株)小林稔忠事務所代表取締役
監査役	窪川 秀一	窪川パートナー会計事務所
常務執行役員	藤井 敏	第2営業本部長
常務執行役員	小野 道夫	財務本部長
執行役員	伊藤 弘樹	第1営業本部長

● 株式の状況 (平成17年9月30日)

会社が発行する株式の総数	130,720,000株
発行済株式の総数	38,180,000株
株主数	2,659名

● 大株主 (上位10名) (平成17年9月30日)

株主名	持株数	所有株式数割合	当社の当該株主への出資状況	
			持株数	出資比率
	株	%	株	%
野田 勝憲	7,687,600	20.14	—	—
有限会社ウエル	6,589,200	17.26	—	—
東京インキ株式会社	1,680,000	4.40	320,100	1.17
株式会社小森コーポレーション	1,680,000	4.40	1,768	0.00
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,288,000	3.37	—	—
エイチエスピーシーバンクピーエルシーアカウンタランティスジャパン グロースファンド(常任代理人 香港上海銀行東京支店)	1,270,000	3.33	—	—
共立印刷社員持株会	813,000	2.13	—	—
株式会社プロトコーポレーション	800,000	2.10	100,000	1.15
株式会社ベルーナ	800,000	2.10	20,481	0.08
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	664,000	1.74	—	—

●株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会権利行使株主確定日 3月31日 利益配当金受領株主確定日 3月31日 中間配当金受領株主確定日 9月30日 (中間配当を実施する場合)
1単元の株式の数	1,000株
名義書換代理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱所	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 (証券代行事務センター) 03-3323-7111 (大代表)
同取次所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店・全国各支店
公告の方法	電子公告の方法により行います。但し、やむを えない事由により電子公告をすることができな い場合は、日本経済新聞に掲載します。 公告掲載URL http://www.kyoritsu-printing.co.jp/
上場証券取引所	ジャスダック証券取引所



【ホームページ】 <http://www.kyoritsu-printing.co.jp/>

KYORITSU
共立印刷株式会社

〒174-8860 東京都板橋区清水町36番1号
TEL.03-5248-7800 (大代表)

【お問い合わせ先】 TEL.03-5248-7801 (財務本部)